

STAGE+を楽しむ(50)(HP 収載)  
—ザルツブルク音楽祭 2023 のトリフォノフ—

1. 始めに

前報(49)に引き続き、STAGE+のザルツブルク音楽祭 2023 のダニール・トリフォノフの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、ザルツブルク音楽祭 2023 のダニール・トリフォノフの演奏を選びました。

収録配信 2023 年 8 月 13 日 3:00

ダニール・トリフォノフ ピアノリサイタル

ザルツブルク音楽祭 2023

再配信 2023 年 8 月 13 日 9:00

再配信 2023 年 8 月 13 日 20:00

着実にキャリアを重ねるダニール・トリフォノフが、2023 年ザルツブルク音楽祭で彼ならではのプログラムを披露します。チャイコフスキーの魅力的な《子供のためのアルバム》に始まり、その後、シューマンとモーツァルトによる 2 つの幻想曲に移ります。後半は、20 世紀初頭の二作品。ピアノのレパートリーとして重要な位置を占めるラヴェルの《夜のガスパール》、そしてスクリャービンのピアノ・ソナタ第 5 番で、トリフォノフの音楽性と技巧が存分にお楽しみいただけるでしょう。

ソリスト:

ダニール・トリフォノフ (ピアノ)

曲目:

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 《子供のためのアルバム》 op. 39

ロベルト・シューマン 幻想曲ハ長調 op. 17

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 幻想曲ハ短調 K. 475

モーリス・ラヴェル 《夜のガスパール》 M.55

アレクサンドル・スクリャービン ピアノ・ソナタ第 5 番嬰へ長調 op. 53



2023年8月13日 9:00の再配信を試聴しましたが、安定した受信が可能でした。上記のように、今回はヴァリエティに富んだ意欲的な選曲です。チャイコフスキーの《子供のためのアルバム》は、初めて聴く曲ですが、愛らしくシューマンの子供の情景を思い出させてくれました。シューマンの幻想曲ハ長調は、これも初めて聴く曲ですが、ダイナミックな表情と抒情的な表情で構成されています。モーツァルトの幻想曲ハ短調は、よく聴く機会がありますが、単調さをさけて抑揚をつけた演奏でした。ラヴェルの《夜のガスパール》とスクリャービンのピアノ・ソナタ第5番と鬼気迫るような演奏が続き、アンコール曲はラフマニノフで、聴衆のスタンディングオベーションが続きました。LAN iSilencer の追加や LAN の空きポートを埋める処理で、ピアノの弱音から強打までリアルに表現されていました。



以上

